

アンケート結果について

令和4年3月23日（水）

社会福祉法人 杉の子会 杉の子保育園

ご意見ご要望

保護者より： 入園してから本当に成長は著しいです。職員さんもいつも本当に感じが良く、子どもの事をよく見て下さっているので安心しています。

他園にない取り組み（お茶・習字・英語等）魅力的です。

園より： 温かい言葉感謝致します。子どもの成長は毎日感じています。私たちが子育てのプロとして子どもの最善の利益に基づいた保育を心掛けていきたいと思ひます。

保護者より： 子どもが笑顔で帰ってくる姿を見て、本当に熱心に向き合って貰っているのだと感謝しています。親の知らない子どもの姿を先生から聞けたり、驚くことも沢山あります。

園より： 保育の様子が伝わり嬉しく思ひます。私達も園児そして保護者の皆さんに笑顔で過ごして頂けるよう、日々研鑽を積んでいきたいと思ひます。

保護者より： 連絡帳で様子を知らせて頂き感謝しています。行事だけではなく日常の写真を撮影したものを購入できたら尚嬉しいです。（日常の保育園での写真は祖父母にも好評です。）

園より： このようなご要望が数件ありました。行事はもちろん、普段の遊びの様子や生活の様子等も撮影していけたらと思ひます。

保護者より： 各先生が日頃何を思ひ保育されているのか、それぞれ違ふと思ひます。そんな先生の思ひやお仕事に就かれたきっかけなどを知れる機会があればと感じます。

園より： 正直“コロナ禍でなければ...”と感じるご意見でした。通常であれば、保育参加や保護者参観日に懇談会を行い、保育に関する事、職員の思ひや経験談など沢山お話が出来ました。これからの状況次第ではありますが、よりコミュニケーションを取れるように工夫して参りたいと思ひます。

保護者より： 子どもの言葉の端々から先生の子どもへの対応や教育、コロナ対策など知りました。

園より： 毎日子ども達との関わり合いの中で、自然と子どもの中に積み重なっていくのだと感じ、それを保護者の皆さんが感じて下さっている事に身の引き締まる思ひです。

保護者より： コロナ禍で行事等が減る事は仕方なかったと思ひます。しかし出来たらクラス別や時間帯や日にちを分けるなど何とか工夫して頂き、保護者が見られなかった行事を開催して頂きたいです。正直残念でした。

園より： 実際かなり迷いがあつたのは事実です。

どのようにしたら開催出来るのか、開催した場合のリスクは？時間差にした場合の子どもの生活リズムへの影響は？ワクチンを接種していない子どもが感染したら？大人が多数参加する事で、もし感染者が出てしまった場合休園に繋がってしまう...という

恐れ…。休園となった場合には保護者の方に、お仕事を休んで頂かなければならないという事も心配でした。しかしこのようなご要望を受け、環境を整え実現に向けて努力し続けたいと思います。

保護者より： 家庭では教えられない事を、集団生活を通して身につけていってくれているのを感じます。

園より： 集団による教育的効果はとても多いです。様々な人と関わり自分以外の人の思いや感情を知り、受け止め、受け入れられたり受け入れられない経験をしたり…その繰り返しの中で認知能力や非認知能力も培っていきます。相手の思いを知り、色々な人と関わり合いながら生きていくうえで必要な大切な事を学んでいるんだなと私たちも日々感じています。

保護者より： ご意見箱の設置場所ですが、普段から保護者か勝手に入って良い場所でしょうか？テラスでの送迎ですし、柵もありコロナの為保育園玄関に入るのもはばかれます。

園より： 確かに今は玄関にご意見箱を設置していますが、通常すぐに行き来出来るのは難しいと思われま。設置場所については再検討をしていこうと思います。又子育ての事、保育の事、園での対応の疑問等がございましたら、何なりとお申し出ください。

保護者より： 朝テラスでの送りの際、先生方がなかなか気づいて頂けない事がありました。お忙しいとは思いますが時間が迫っている場合もありますのでよろしくお願いします。

園より： お待たせしてしまって申し訳ありません。出来るだけ複数で受け入れを行うようにしておりますが、子どもへの対応等で気付けなかったと思います。より意識してまいります。保護者の皆様も遠慮せずお声を掛けて下さると助かります。

他にも色々なご意見や温かいお褒めの言葉もたくさん頂きました。有難う御座いました。

~~~~~  
アンケートにすべての方がご回答、提出頂きました。

今年のアンケートでは、新たに私たちが日々意識して取り組んでいる感染症・コロナ対策についての項目や、ご意見箱についての項目を設けました。

アンケート結果・園評価

96%の方が“Aのそう思う・よく知っている”と“Bのどちらかというと思う・少し知っている”という回答を頂きました。

しかし4%の方が“Cの知らなかった・そう思わない”という回答でした。

コロナ禍の中で保育という営みを分かりやすくお伝えする難しさや、保育園行事の取り組み方法の課題が見えたと感じております。現状に満足せず、研鑽を重ねて参ります。

お忙しい中、ご回答頂きましてありがとうございます。

ご回答が遅くなりました事をお詫びいたします。これからもよろしくお願い致します。

ありがとう  
ございました